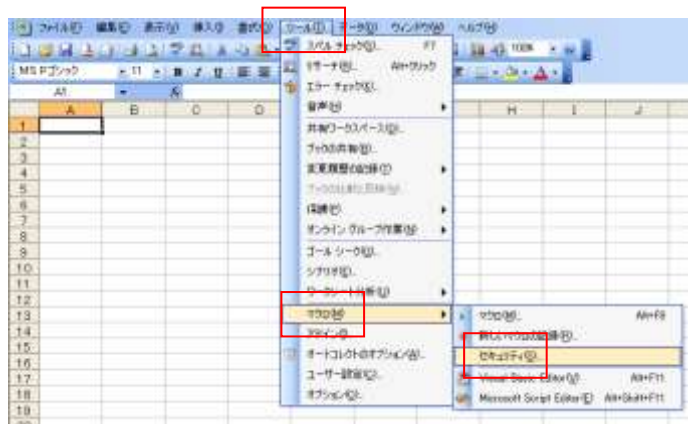


小学生用エントリー表 操作方法

エクセルバージョン2003以下の場合（エクセルバージョン2007以上は3ページ）

1. 以下の操作で、エクセルの設定を変更します。

※ このファイルは「マクロ」（作業を簡単にするプログラム）を含みます。以下の操作でマクロが使用できるように設定します。



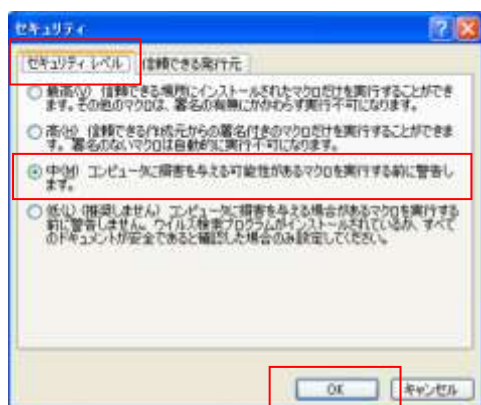
①新規エクセルを開く

②「ツール」をクリック

③「マクロ」をポイント

④「セキュリティ」をクリック

「セキュリティ」ボックスが表示されます。



⑤「セキュリティ レベル」タブが選択されていることを確認

⑥「中 …」をクリックして、チェックを入れる

⑦「OK」をクリック

上図ボックスは、コンピューターウイルス（マクロウイルス）の感染を防ぐための「セキュリティ」ボックスです。

一度「中」に設定すると、ファイルを閉じたり電源を切っても、その内容が反映され続けます。次回からは、必要ありません。ただし、不明なファイルを開いたときに「セキュリティ警告」ボックスが表示された場合は、マクロを有効にするかどうかは個人の判断に委ねられます。（有効にするとウイルスファイルだった場合感染する恐れがあります）

不明なファイルを開き、「セキュリティ警告」ボックスが表示された場合は、「マクロを無効にする」をクリックして、発信元に確認することを推奨します。

または、このファイルを操作した後、左図「セキュリティ」ボックスで「最高…」または「高…」に戻しておくこともお勧めします。（この場合は、「小学生用エントリー表」ファイルを開く前に、再度セキュリティレベルを「中」にする必要があります）

2. 以下の操作で、「小学生用エントリー表」を開きます。



①「小学生用エントリー表」を開く

「セキュリティ警告」ボックスが表示されます。

②「マクロを有効にする」をクリック

3. 以下の操作で、「入力フォーム」シートに必要事項を入力します。

- ①「チーム名」、「代表者」、「監督」、「コーチ」、「主将」、「所在地」、「連絡先氏名」、「電話」、「ユニフォームカラー」、「帯同審判氏名」、「級」を入力
・上記を入力すると、「エントリーA」、「エントリーB」、「エントリーC」シートの3～15行目、および「メンバーA」、「メンバーB」、「メンバーC」シートの4～9行目に反映されます。
- ②「背番号」、「ポジション」、「氏名」、「学年」、「学校名」、「登録番号」、「チーム」を入力
・「チーム」は、「A」、「B」、「C」が選べるようになっています。
・「A」、「B」、「C」とも、**最大20名**までにしてください。
(「入力フォーム」シートの6～8行目の右に、それぞれの現在の人数が表示されます。また、21名以上になった場合、そのセルが赤く塗りつぶされるように設定していますので参考にしてください。)

4. 以下の操作で、「入力フォーム」シートの17行目以降の情報を「エントリーn」・「メンバーn」シートに反映します。 ※ n=A, B, C

- ①チーム「A」「B」「C」それぞれの合計人数が「20名」以下であることを確認
(6～8行目の右に、現在の人数が表示されますので参考にしてください。)

- ②

n 抽出
「エントリーn」・「メンバーn」
シートの選手情報に反映

 ボタンをクリック

「エントリーn」シートの17行目以降、「メンバーn」シートの11行目以降にそれぞれ反映されます。

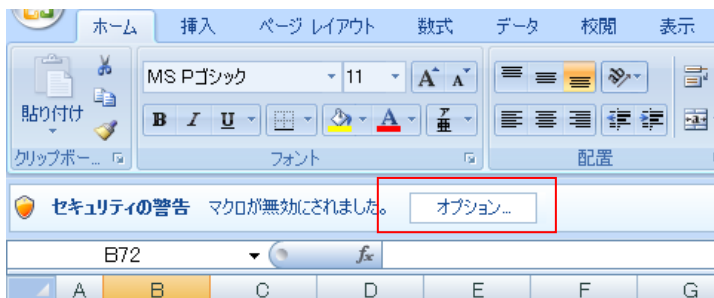
5. 以下の操作で、「エントリーn」・「メンバーn」シートを編集します。 ※ n=A, B, C

- ①「エントリーn」シートの3～15行目、および「メンバーn」シートの4～9行目の修正がある場合は、各シートを直接入力して編集します。
- ②「エントリーn」シートの17行目以降、および「メンバーn」シートの11行目以降の修正がある場合は、「入力フォーム」シートの17行目以降を編集後「n抽出」ボタンをクリックするか、または「エントリーn」、「メンバーn」シートに直接入力して編集します。
- ③1行目に大会名等を入力します。
- ④「エントリーn」、「メンバーn」シートの右にある「…シートを初期状態に戻す」ボタンをクリックすると、そのシートのデータが初期状態に戻ります。

※「使用しない」・「使用しない(2)」の2つのシートは編集しないようにしてください。

エクセルバージョン2007以上の場合↓

1. 以下の操作で、ファイルを開きます。

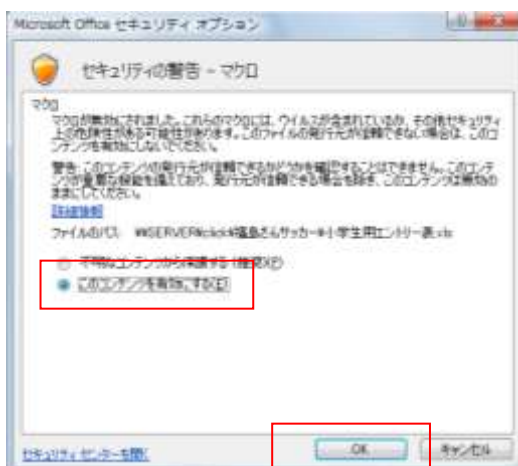


①「小学生用エントリー表」ファイルを開く

「セキュリティの警告 マクロが無効にされました。」メッセージが表示されます。

③「オプション」をクリック

「セキュリティの警告ーマクロ」ボックスが表示されます。



④「セキュリティの警告ーマクロ」ボックスの「このコンテンツを有効にする」をクリック

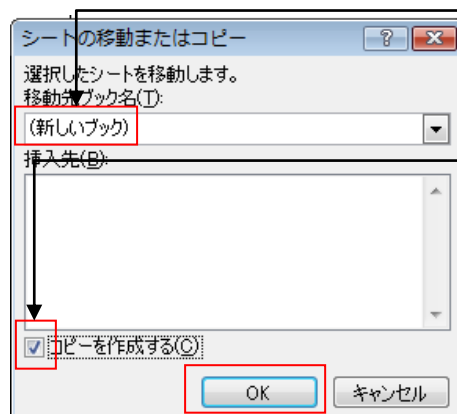
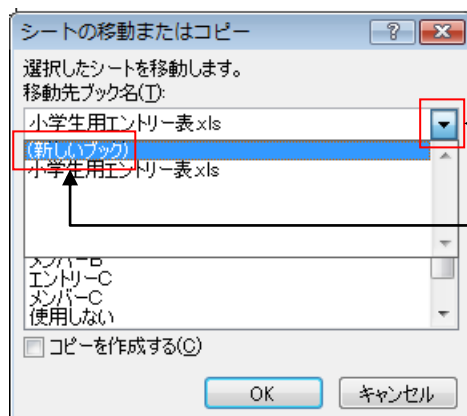
⑤「OK」をクリック

後の操作は、前ページ「3. 」～「5. 」と同様です。

メール添付用ファイルを作成（エクセルバージョンは問いません。）

1. 以下の操作で、ファイルを開きます。

※ 例として、「エントリーA」シートをメール添付用ファイルにコピーします。



「エントリーA」シートだけが、別のファイルにコピーされます。

後は、任意の名前で保存して添付ファイルとして使用してください。